

(別紙4(2))

事業所名:グループホーム清風

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 3 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	避難・消防訓練のみで様々な災害に対応した訓練ができていない。	災害に備えて具体的な訓練を実施する。	①施設内だけでなく、実際の避難場所まで移動して所要時間や問題点の確認をする。 ②職員に自らの役割を再確認してもらい、考えられる問題点を挙げて検討・修正する。 ③実際に非常食を調理・提供して感想をもらう。 ④地域や御家族様に参加をお願いする。	12ヶ月
2	33	実際に看取ったケースが無く、研修が不十分。本人様やご家族への対応の仕方やケアへの思い等積極的に話し合える環境作りが必要。	研修に積極的に参加し、本人様だけでなくご家族の意思に添い、今後の看取りケアに対応する。	①看取りの研修に参加し、知識を増やし、学びを深めていく。 ②本人様やご家族の要望にできるだけ応えられように対応できること・努力すべきことを検討する。 ③ご家族へのグリーフケアについてカンファレンス等で話し合う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。